

CCA-LAB BRIDGE THE GAP? 6 北九州

フォーラム「ランドマークをとおして都市の未来を話そう」

現代美術センターCCA北九州では「BRIDGE THE GAP? 6」の一環として、2010年2月27日土曜日に一般公開のフォーラム「ランドマークをとおして都市の未来を話そう」を開催します。

今回のフォーラムは、ニューヨークを拠点に活動する都市計画デザインの専門家であるデイモン・リッチを講師に、それに先立って行われる北九州市での多面的なアプローチによる都市のリーサーチとデザインに関するワークショップを通して得られたさまざまなアイデアについての報告および意見交換を中心に進められます。

<2月24日から26日にかけて行われるワークショップについて>

デイモン・リッチが国内の建築系の大学研究室および、北九州市の市民、企業、自治体関係者などの参加を得て、北九州市の優れた建造物(建物や橋など)や自然景観を住民がどうみているかを表面化させ、記録していくというものです。人のつくる風景には、そこに住んでいる人たちの希望や抱える問題点に関するさまざまなストーリーが反映しています。ワークショップ参加者はいくつかの問いかけを重ね都市の文脈を捉えなおしていく作業を行います。そして、そこから学ぶことのできる風景を「アドベンチャー・プレイグラウンド」という形でデザインし造ることを目指していきます。それによって、北九州市の都市づくりのあり方とその変化が理解できるような形にしていこうというものです。

協力: 大阪市立大学 宮本佳明研究室/神奈川大学 曾我部昌史研究室/日本工業大学 小川次郎研究室

<フォーラム概要>

日時 2010年2月27日(土) 午後2時-4時
会場 CCA北九州(1階ホール)
講師 デイモン・リッチ ※逐次通訳あり
定員 50名

講師紹介 デイモン・リッチ(都市計画デザイン)

デザイナー、またアーティストとして、建築環境における政治経済学の調査に基づきビデオや写真を使い作品を制作する。アートや建築関係者による調査研究をもとにした教育プロジェクトを中心に活動するニューヨークの非営利組織 CUP (The Center for Urban Pedagogy) の創設者。ニューヨークの都市計画デザインにも携わる。第11回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展(2008)参加。

<主催/フォーラム参加申込/お問合せ>

参加希望の方は、以下フォームに記入のうえ、切り取らずにそのまま送信してください。

現代美術センター CCA北九州

〒805-0059 北九州市八幡東区尾倉 2-6-1 3F 「フォーラム係」

TEL: 093-663-1615 FAX: 093-663-1610 E-Mail: mail@cca-kitakyushu.org

北九州市企画文化局にぎわいづくり企画課

〒803-0813 北九州市小倉北区城内 1-1

TEL: 093-582-3636 FAX: 093-582-2176 E-Mail: ki-nigiwai@city.kitakyushu.lg.jp

申込締切 2010年2月19日(金)

FAX:093-663-1610 CCA北九州「フォーラム係」宛

氏名		年齢	
住所			
TEL		所属機関 (学校・専攻)名	

※ 上記フォームには全ての項目の記載をお願いします。大学生の場合は学校名のほか、学部・専攻名も記入してください。

※ ハガキまたはEメールでもお申込みいただけます。同様の事項を記載のうえ、上記宛先(いずれか)までお送りください。

※ 申し込みが定員に達し入場をお断りする場合は後日連絡します。